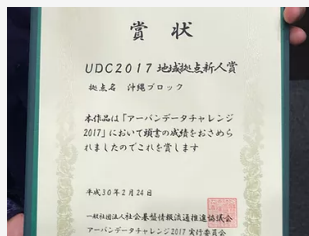
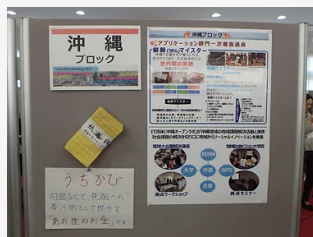


イベントレポート

2018/02/24 UDC最終報告・審査会

2018/02/24

日 時：2018/2/24 (土)
会 場：東京大学駒場キャンパス
時 間：10:00-17:40
参加費：無料



2月24日(土) 東京大学駒場キャンパスにて「アーバンデータチャレンジ2017」の全国最終審査会が開催され、全国40都道府県の活動拠点を中心とした地域課題解決の活動成果がエントリー・発表され、年間の優秀活動が表彰されました。

沖縄オープンラボトリーは、今年度から新たに本コンテストに参加した沖縄ブロックのコーディネータとして、地域の市民・民間企業・大学・自治体などとともにアイデアソンや関係セミナーの実施、成果のとりまとめなどの活動を行い、琉球大学等多様な活動者との連携などが評価され、今年度から参加した10都道府県の中からの最優秀拠点である「地域拠点新人賞」を受賞しました。

また、活動成果の1つである「御願マイスター」がアプリケーション部門の銅賞を受賞し、新規活動拠点として最高の結果を残すことができました。「御願マイスター」は、地域の伝統文化をデジタルアーカイブ機能により世代間の情報断絶を解消したり、親族や家庭間のコミュニケーションをグループウェア機能により用意にできるようにしたり、伝統行事の実行をプロジェクト管理機能により円滑に行なうことができるようにしたりできる、日本の古き良きコミュニティの文化をICTの力で継承していくという意欲的な取り組みです。

沖縄オープンラボトリーは、沖縄に根差しながら、先端技術の研究だけでなく、地域の課題解決や産業振興にICTの力を生かすべく引き続き活動を行なっています。

沖縄における地域拠点活動においては、今後も、地域の方々との連携を深め、上記の「御願マイスター」はもちろん、地域のリソースと課題をマッチングし解決する仕組みとなる「まちエコ」、公共交通の課題を解決する取り組みなどを行なって行く予定です。皆様の活動へのご参加、活動企画のお持込みなどお待ちしております。

※アーバンデータチャレンジとは

一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会 (<http://aigid.jp>) と東京大学生産技術研究所・関本研究室が主催する、地域課題の解決を目的に、地方自治体を中心とする公共データを活用した年間のイベント開催を伴う一般参加型コンテスト

アーバンデータチャレンジ：<http://urbandata-challenge.jp/>

イベント概要：<http://urbandata-challenge.jp/2017/2017-3rd-symposium>

受賞一覧：<http://urbandata-challenge.jp/2017/udc2017prize>

Tags: ユースケース